

(2020年度分)

団体名	大阪府立交野高等学校
	

大阪府立交野高等学校1年生を対象に心肺蘇生法の授業を実施した。目の前で人が倒れたときに率先して行動できる力を身に付けさせることを目標に、パワーポイント・DVDを使用した座学を2時間おこなったあと、実習を2時間おこなった。最後の実習ではAEDトレーナーや人形を活用し、「プールで」「腕から出血した」「コロナ感染が疑われる」など、具体的な場面を設定し、どのような状況であっても落ち着いて対応する重要性について考えた。また、iPadを用いて実習の様子を撮影し、振り返りの材料として、自分たちの行動はどうだったのか、良い点や改善点について話し合いをおこなった。4時間の授業をおこなった前と後でアンケートを実施したところ、「目の前で人が倒れたときになにか行動を起こすことができる」と答えた生徒が7パーセントから98パーセントに向上した。